

交通政策審議会気象分科会 御中

「局地的な大雨による被害の軽減」 に向けた提言

～市民参加型による気象被害軽減の取り組み～

2009.02.12

株式会社 ウェザーニューズ



提言①

気象庁の役割

II

警報の発表

1992年3月 気象審議会第18号答申

「社会の高度情報化に適合する気象サービスのあり方について」

官・民の役割分担による気象情報サービスの推進

2000年5月 気象審議会第21号答申

「21世紀の気象業務のあり方について」

気象庁が行うべき気象業務

提言②

市民参加による 気象被害の低減

(例) ゲリラ雷雨防衛隊による取り組み

取り組みの事例

ゲリラ雷雨防衛隊

「“ゲリラ豪雨”日本の空で何が」
NHKクローズアップ現代
2008年8月28日放送

取り組みの事例

2008年(7/30-10/5) ゲリラ雷雨防衛隊

10分天気予報利用者	:	100万人
ゲリラ雷雨メール登録者	:	6万人
ゲリラ雷雨防衛隊隊員	:	1万人
レポート総数	:	378万通

取り組みの事例

ゲリラ雷雨防衛隊 参加者の声

防衛隊員6745 「警戒メールありがとうございました。受信後2時間くらいで降りました。今は降っていませんね。皆さん監視お疲れ様でした。」

防衛隊員51447 「夜分失礼致します。今日は俺の所はゲリラ雷雨、なさそうだ^^また明日も、十分可能性はある。気を引き締めて行こうと思う。」

防衛隊員10798 「ゲリラ雷雨メールが来てから10分後に来ました(^-^*) 今回も正確な予想すごいです。」

防衛隊員8627 「本当に早く安定した青空が戻って欲しいと思います。でもこれだけの人達が 全国で雲の色や雲行きに興味を持っている。凄い話だと思います。」

取り組みの事例

ゲリラ雷雨防衛隊 参加者の声

防衛隊員14804 全国各地で活躍した隊員のみなさんのおかげで**気象にさらに興味を持つきっかけ**になりました。ご苦労様&ありがとうございました。

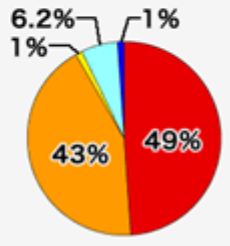
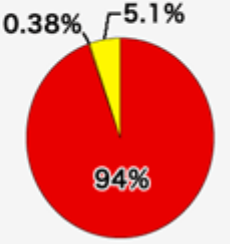
防衛隊員19 ゲリラ雷雨の恐ろしさを知った夏でした。そんな中で、今年**は予測モデルに当てはまらないゲリラ雷雨を、少しでも人の感覚による「感測」で予測可能なことも分かりました。**予測の難しいゲリラ雷雨だけに、災害や被害の防止などに対する**個人の意識の高まりや行政の対策も望みたい**です。

防衛隊員55696 隊員として**参加出来て光荣**でした。雨に濡れることなく過ごせたことに感謝します。またお会いしましょう。お疲れさまでした。

防衛隊員6732 隊長へ お疲れ様でした。台風やらゲリラ雷雨に忙しい毎日でしたが、**隊長や隊員の皆様の奮闘で被害を最小限に出来たのは素晴らしい事**で、それに参加させて戴き、色々学びました有難うございました。

取り組みの事例

メール利用者&ゲリラ雷雨防衛隊員の気持ち

<p>Q1. 役に立ちましたか？</p>		<p>Q3. 参加動機は？（複数選択） [ゲリラ雷雨防衛隊員のみが回答]</p>
<ul style="list-style-type: none"> ➢ かなり役立った (49%) ➢ まあまあ役立った (43%) ➢ どちらでもない (1%) ➢ あまり役立たなかった (6.2%) ➢ 役立たなかった (1%) 		<ul style="list-style-type: none"> ➢ 誰かの役に立ちたいから (58%) ➢ ゲリラ雷雨で大変な目にあったから (44%) ➢ ゲリラ雷雨を予想したいから (44.6%) ➢ 雲を見るのが好きだから (38%) ➢ 何となく楽しそうだったから (32%) ➢ その他 (9%)
<p>Q2. 来年も利用したいですか？</p>		<p>Q4. 参加した感想は？（複数選択） [ゲリラ雷雨防衛隊員のみが回答]</p>
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 利用したい (94%) ➢ 利用したくない (0.38%) ➢ わからない (5.1%) 		<ul style="list-style-type: none"> ➢ 楽しかった (68.6%) ➢ 達成感があった (36.5%) ➢ 連帯感があった (54.7%) ➢ つまらなかった (3.3%)

(アンケート回答数：19,124人)

提言のまとめ

「市民参加型の防災情報」 を考える勉強会の開催

～ 一般市民の方々をお招きして～